

おむつの負担軽減モデル事業実施状況

1 事業の目的

保護者や保育士の経済的負担・精神的負担の軽減を図るため、おむつのサブスク事業に取り組む市町村を支援する。

2 事業の概要

【事業内容】

①手ぶらで登園おむつサブスク事業（補助率1／3以内）

おむつのサブスクリプション利用料を補助

②おむつ処分費負担軽減事業（補助率1／3以内）

おむつを園で処分する際に要した経費を補助

※①②セットで取り組む市町村をモデル事業として支援

【事業の期間】

令和5年度～令和7年度

3 令和5年度実績

8市町村実施（43施設、2,715人）

※延岡市、日南市、国富町、綾町、高鍋町、西米良村、美郷町、諸塚村

※施設数、利用者数はおむつサブスク事業利用数

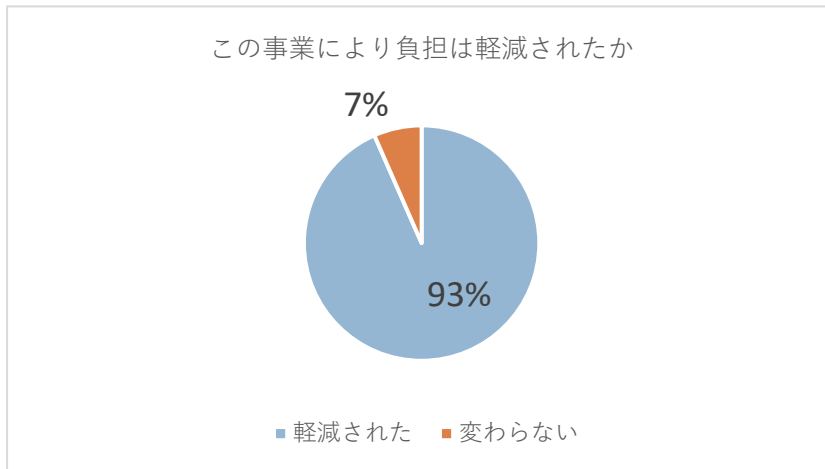
4 利用者アンケート結果

今後の事業の参考とするため、おむつの負担軽減モデル事業を実施している保育施設の保育士及び利用者に対しアンケートを実施。

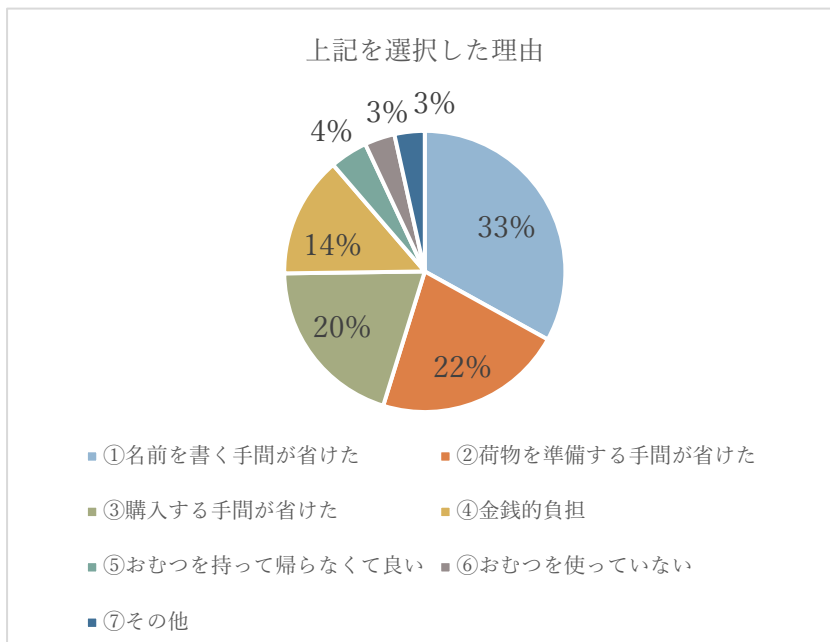
- ・ 保護者アンケートでは、「名前を書く手間が省けた」「荷物を準備する手間が省けた」等の理由で、93%の方が「負担が軽減された」との回答であった。
- ・ 保育士アンケートでは、「名前記入等、個別管理が不要になった」等の理由で、60%の方が「負担が軽減された」との回答の一方、「おむつの管理等で負担が増えた」等の理由で、16%の方が「負担が増えた」との回答であった。

(1) 保護者アンケート（回答者数：76名）

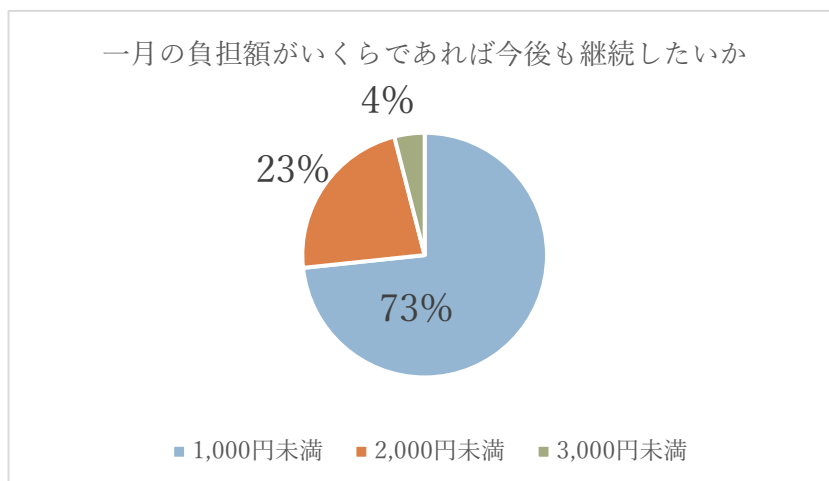
Q 1. この事業により負担は軽減されたか



Q 2. 上記を選択した理由

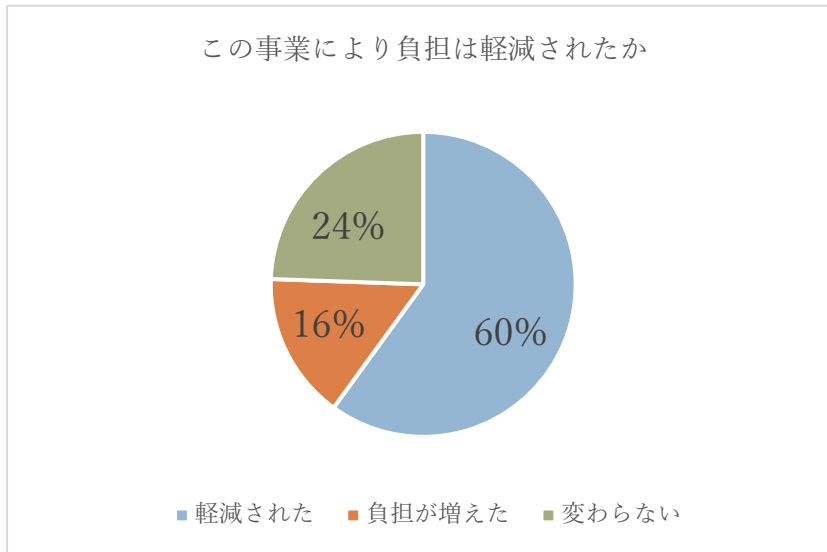


Q 3. 一月の負担額がいくらであれば継続したいか



(2) 保育士アンケート（回答者数：45名）

Q 1. この事業により負担は軽減されたか



Q 2. 上記を選択した理由

